



# こんにちは！ 子育て支援センターです



令和7年2月

立春を迎えると、暦の上では春になります。今年の立春は2月3日(月)です。寒～い冬もそろそろ終わり、この日を境に少しずつ本格的な春が訪れるとされています。

立春の前日は、季節の境目である「節分」。豆まきなどをして邪気を祓いましょう。立春から春分までの間に強く吹く南風を「春一番」といいます。春一番が吹くと暖かくなりますが、その後に再び寒くなる「寒の戻り」に気を付けましょう。

出かける際は、気温の変化に対応できるような服装をし、体調を崩さないようにしましょう。

## 毎月の行事

### ☆誕生会では・・・☆

その月に誕生日を迎えるお子さんと、ハーフバースデー(6か月)を迎えるお子さんのお祝いをします。みんなで歌を歌ったり、親子で簡単なゲームをしたりして会の雰囲気を楽しみます。

「大きくなったね!」「すくすく成長してね!」ご家族からの愛情が込められたメッセージカードを前日までに作成していただき、当日のプレゼントにします。



成長の記念に、顔写真と手形入りのお誕生カードを作成します。  
支援センターで顔写真を写し、手形を押します。



### ☆はさみでちよきちよきでは・・・☆

3歳～4歳くらいになると、のりやはさみを使って一人で製作ができます。  
「自分でできた!」という達成感をたくさん味わわせていきましょう!



## 自己肯定感につながる育ちの道すじ



自己表現

### ☆ 3か月ころ～ ☆

首がすわると声を出して笑うようになります。「いないいないばあ」など楽しいことでたくさん笑わせてあげましょう。

笑うことは自己表現です。「たのしいね～!」と反応する大人がいれば、人と関わる楽しさを感じるようになります。喃語なんごが出てきたら、それにしっかり応えてあげましょう。声を出して人と関わる喜びを覚えさせます。

他者と関わる喜び



指さし

### ☆ 9か月ころ～ ☆

何かを発見したとき、それを大人に知らせようと、子どもから声を出しながら指さしの動作をするようになります。

それまでは、「自分と大人」「自分とおもちゃ」といったように、ある特定の対象と1対1で関係を結んでいます。この頃から「自分・もの・大人」と三者の関係に意識を向けられるようになります。

子どもが興味あるものをじっと見ているとき、大人も同じものを一緒に見て「わんわんがいるね」など、ことばを交わすことで心が通い合います。

共同注視  
(同時に同じものに関心を向ける)

